

## ポーラ化成、世界的に権威ある化粧品技術者学会にて発表 写実絵画のテクニックに学び ファンデーションの壁を克服 自然で美しい素肌に見せる鍵は 肌上の「色の分布」

ポーラ・オルビスグループのポーラ化成工業株式会社(本社:神奈川県横浜市、社長:釘丸和也)は、2020年10月21日~10月30日にオンライン開催される第31回国際化粧品技術者会連盟(以下IFSCC)世界大会(Congress)の口頭発表部門において、油彩画のテクニックに基づく「自然な美しさ」を実現したファンデーション技術を発表します。

この知見は、今後、ポーラ・オルビスグループの商品・サービスに応用されます。

### ■論文タイトル

『自然で美しい素肌に見せる鍵は色の分布にあった  
油彩画のテクニックに学ぶ多色ファンデーションの開発』

英文名:A natural looking multi-shade powder foundation inspired by oil painting

発表者:ポーラ化成工業(株) フロンティアリサーチセンター / 製品設計開発部

宗吉 裕樹、駒田 美香、藤井 美咲、藪崎 次郎、平山 賢哉

### ■発表内容概要

#### 超えられなかったトレードオフ

ファンデーションは「肌悩みを目立たなくするカバー力」を持ちながら、「自然な美しさ」が求められます。しかし、これまでの技術では、カバー力を追求すると肌の自然さが損なわれ、一方、素肌本来の自然さを求めると、シミや色ムラなどの肌悩みを隠せないことから、両立は困難でした。

#### 絵画の発想を肌に

研究ではまず、油彩でありながら本物またはそれ以上の美しさが巧みに表現される写実絵画の表現技法に着目し、その秘密をファンデーションに応用できないかと考えました。リアルで美しい肌が描かれた三重野慶氏の作品(補足資料 1)を詳細に分析したところ、**ゆるやかな色変化**が美しい肌を表現する鍵であることを発見しました(図1)。そこで点描画のようにいくつかの色を肌に乗せ\*1 肌の上でなじませることで、**ゆるやかな色変化**を作り出せる多色のパウダーファンデーションの開発に取り組みました。

色の選択や充填方法に工夫と検討を重ねた結果、同じ組成で作った従来の単色ファンデーションに比べて、より自然で美しい仕上がりを実現しました(図2)。さらには、シミなど素肌の色ムラが目立ちにくくなることも見出しました。これは、ファンデーションによって作られる色の変化の中に素肌の色ムラがなじむためだと考えられます。

#### トレードオフを解決、肌悩みさえも美しく

本技術を活用したファンデーションは、色ムラなどの肌悩みさえも、その人ならではの美しい色分布の一部に変換することで、自然で美しい肌を実現します。

#### 美しく描かれた肌には緩やかな色変化があった

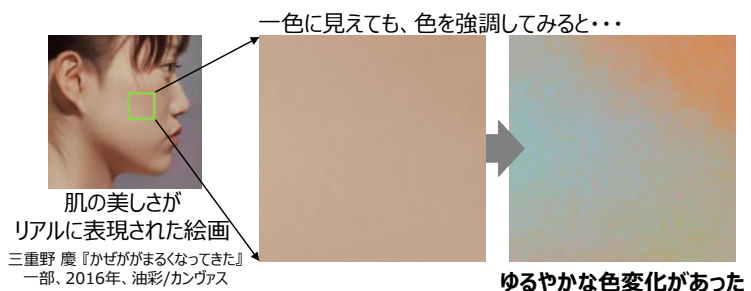


図1. 油彩画での肌の表現を分析

#### 「自然な美しさ」と「肌トラブルを目立たなくする」の両立に成功

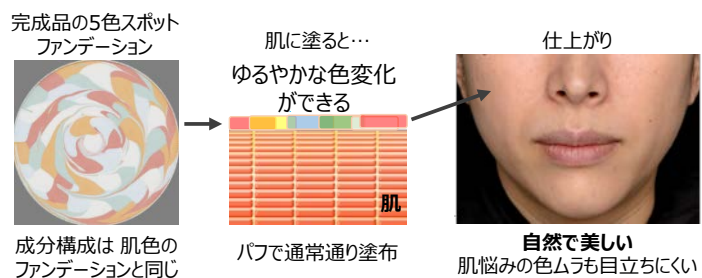


図2. 開発した多色ファンデーション

ポーラ化成工業は今後も、グループのミッションである「感受性のスイッチを全開にする」を追求し、感性あふれる研究・開発で、お客様の人生をもっと楽しく、もっと心豊かに彩ります。

\*1 関連する技術:「透明感と奥行き感のある、いきいきとした肌質感を再現できるファンデーションを開発」(2017年12月6日) [http://www.pola-rm.co.jp/pdf/release\\_20171206.pdf](http://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20171206.pdf)

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp

※在宅勤務を推奨しておりますので、お電話が繋がらない場合はメールにてお問い合わせください。

## 【補足資料1】本研究で分析した油彩画について



© 2016 by KEI MIENO

図 3. 本研究に用いた作品 全体像

### 作品

『かぜがまるくなってきた  
/ Cold breeze getting warm』

三重野 慶 / Kei Mieno  
2016 年、油彩／カンヴァス

### 三重野 慶さんについて

写実的な作風の油彩画で知られ、  
TV や SNS でも話題となりました。

第 2 回ホキ美術館大賞展  
特別賞受賞 (2017 年)

広島県呉市在。

1985 年 3 月 10 日生まれ。

## 【補足資料 2】IFSCC について

IFSCC 世界大会は、世界中の化粧品技術者・研究者にとって最も権威のある学会で、最先端の化粧品技術が披露されます。西暦偶数年には世界大会(Congress)を、また西暦奇数年には中間大会(Conference)が開催されます。応募論文は IFSCC の厳正な審査を受け、選ばれたものだけに発表が許されます。今回はオンラインにて口頭で 69 件、ポスターで 372 件の発表が予定されています。